

2011年11月13日 主日礼拝 《子供祝福式》

司 会 ①二見兄 ②上田兄 ③広山兄

奏 楽

祈 禱 ①三浦兄 ②新田兄

賛 美 聖歌229番 (平和川のように)
(神様感謝します)

十 戒

聖 書 ① マルコによる福音書4章21～25節
②③ヘブル人への手紙12章1～7節

音 楽 ① 坪井永城師

②③ サインダンス

証 詞 ① 坪井信義兄

メッセージ ① 「あかりとはかりで皆ニコリ」 森屋幹伝道師
②③ 「絶妙なる負けジャンケン」 大川従道牧師

賛 美 「明日はどんな日か」 (献金)

主の祈り

祝 禱

「信仰の導き手であり、またその完成者である
イエスを仰ぎ見つつ、走ろうではないか。」

(ヘブル十二の二a)

石の枕

かの有名なサムエル・ウルマンの「青春」という詩を紹介します。

青春とは人生のある期間ではなく 心の持ち方を言う
バラの花の面差し 紅の唇 しなやかな肢体ではなく
たくましい意志 豊かな想像力 燃える情熱を指す
青春とは 人生の深い泉の清新さを言う

青春とは恐れを退ける勇気 安易を振り捨てる冒険心を意味する
時には20歳の青年より 60歳の人に青春がある
年を重ねただけで人は老いない 理想を失う時 初めて老いる
歳月は皮膚に皺を増すが 熱情を失えば心はしぼむ

.....

君にも吾にも 見えざる神の愛を受ける場が心にある
人から 神から 美・希望・喜び・勇気・力の霊の風を受ける限り 君は若い
霊の風が絶え 精神が皮と肉の雪に覆われ 悲嘆の氷に閉ざされる時
20歳であろうと人は老いる
頭を高く上げ 希望の波をとらえる限り
80歳であろうと 人は青春に留まる

初代の教会は、自己完結を求めなかった。どんなに小さく、組織も定まらず、財力がなくても、この世的には無い無いづくしでも、常に教会の外に心に向け、イエスによって示された神の愛をもって「他者のために生きよう」とする小さな群れであった。我々の教会も、歴史の途上を生きている。であるならば、神に与えられる新しい生命と愛をいつも「新しい皮袋」に入れるように、自らが新しくされ、青春の息吹きを与えられて生きていきたい。(山口雅弘述)

私は来年古稀を迎える。この教会の責任を持ちながら、新しい教会を産み出したい。伝道をしなない教会、外に心向けない牧師は滅びる。東京のド真中にするか。南町田のグランベリーモールの近くにするか。悩み祈り続けています。愛兄姉よ、悩める牧師を祈り支えてください。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:ヘブル10章～ヤコブ1章 Bコース:イゼキエル書4章～21章

【大和ニュース】

- ・ 今日「子供祝福式」。7才以下のお子様は、恵みの座に進んで下さい。
- ・ 本日、入門講座Ⅱ、SS主任会、GM、YYタイム(森・12時半)、J. Plus等あり。
- ・ 今週も祈禱会を大切に! 水曜夜と木曜朝。説教は坪井副牧師。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は菅原伝道師。
- ・ 週末礼拝は、土曜夜6時から。説教は佐々木補教師。
- ・ 土曜スクールは朝9時半。森チャペルにて。
- * 大川牧師は、17日に訪韓。トリニティ大学院とオリオン教会(木・金)でメッセージ。
- * 「信州ラブリナタ」は、16日夜7時。場所はホクト文化ホール(長野県民文化会館)大ホール。
- * 来週は収穫感謝礼拝。野菜、くだもの等をお捧げ下さい。土曜朝まで。